

## 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算      支出科目    款：商工費    項：観光費    目：観光開発費

### 事業名    映像展示コンテンツ更新計画策定費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部    観光国際局    岐阜関ヶ原古戦場記念館    企画連携係

電話番号：0584-47-6070

E-mail：c23116@pref.gifu.lg.jp

1    事業費                    3,526 千円（前年度予算額：3,526 千円）

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,526	0	0	0	0	0	0	0	3,526
要求額	3,526	0	0	0	0	0	0	0	3,526
決定額	3,000	3,000	0	0	0	0	0	0	0

## 2    要求内容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

岐阜関ヶ原古戦場記念館のシアター映像は、集客効果のある目玉展示であるが、繰り返しの観覧に伴い来館者への訴求力が低下する他、期間経過後は陳腐化に伴う相対的な誘客効果の低下が予想される。

シアター映像の魅力を今後も維持していくためには、定期更新もしくは複数の映像を持つことで、陳腐化を防ぐことができることから、令和3年度に実施する映像展示更新調査の結果を踏まえ、次期シアター映像の実施計画を策定する。

### (2) 事業内容

#### ○実施計画策定

映像展示更新調査の結果を踏まえ、シアター映像の強み弱み及び顧客ニーズを分析し、次期シアター映像の実施計画を策定する。

#### ○他事例調査

シアターを擁する博物館等の状況について、担当職員への聴取及びシアターの視察等の現地調査を実施

### (3) 県負担・補助率の考え方

県有施設で上映する映像の作成にかかる費用であり県負担が妥当

### (4) 類似事業の有無

なし

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費	346	現地調査及び県庁打ち合わせ
需用費	120	現地調査に必要となるコピー用紙等事務用品
役務費	60	現地調査に伴う電話代、郵便料金
委託料	3,000	実施計画策定業務委託経費
工事請負費		
補助金		
その他		
合計	3,526	

### **決定額の考え方**

事業内容を精査し、所要額を計上します

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱの3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(2)次世代を見据えた産業の振興

④観光産業の基幹産業化

岐阜県観光振興プラン

### (2) 国・他県の状況

岐阜県独自事業

### (3) 後年度の財政負担

令和5年度：映像シナリオ及び映像製作

令和6年度：新シアター映像公開

### (4) 事業主体及びその妥当性

県が管理する施設での事業であるため県執行が妥当

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

**（事業目標）**

令和6年度に新シアター映像を一般公開する。

**（目標の達成度を示す指標と実績）**

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①	/	/	/	/	/	%
②	/	/	/	/	/	%

**○指標を設定することができない場合の理由**

シアター映像の作成に向けて実施する調査業務であり、指標の設定は困難

**（これまでの取組内容と成果）**

令和2年度	令和2年10月21日に開館し、50,418人の来場客があった。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加

  

令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）  <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>シアター映像は岐阜関ヶ原古戦場記念館の中核をなす展示物であり作成に多額の経費が掛かることから、方向性を探るための基本構想が必要である。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）  <small>3：期待以上の成果あり                  2：期待どおりの成果あり                  1：期待どおりの成果が得られていない                  0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	/
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）  <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価)	/

### (今後の課題)

<p>新たに作成するシアター映像をいかに魅力的なものに作り上げるのが課題となっている。</p>
---

### (次年度の方向性)

<p>実際に観覧した観客の声をもとにシアター映像の方向性を確定する。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	